

研究集会「確率論早春セミナー 2020」

基盤研究(A) 課題番号 19H00643 「ディリクレ形式に基づく確率解析の研究—空間構造と特異性の解明—」(研究代表者: 日野正訓)の援助を受けて、表記の研究集会を以下の要領で開催致しますのでご案内申し上げます。

日時: 2020年2月17日(月) 13:50 ~ 2月18日(火) 15:50

場所: 京都大学理学研究科3号館127番教室(北部キャンパス)

世話人: 楠岡 誠一郎(京都大学理学研究科)

—プログラム—

2月17日(月)

13:50~14:30 池田 光優 (大阪大学)

時間変更を用いた1次元確率微分方程式の離散近似の強収束について

14:40~15:40 伊藤 悠 (京都産業大学) [特別講演]

Rough path theory via fractional calculus

16:00~16:40 竹内 裕隆 (慶應義塾大学)

Quenched invariance principle for reflecting Brownian motion in a continuum percolation cluster

16:50~17:30 松田 響 (九州大学)

加法的確率熱方程式に関する台定理

2月18日(火)

9:30~10:10 清水 良輔 (京都大学)

A non-linear potential theoretic aspect of Ahlfors regular conformal dimension

10:20~11:00 山内 大也 (名古屋大学)

Quadrant Multiple SLE

11:10~12:10 阿部 圭宏 (千葉大学) [特別講演]

被覆時間に関する最近の研究動向

12:10~13:30 昼休み

13:30~14:10 甲斐 大貴 (大阪市立大学)

リーマン多様体上のレヴィ過程と部分積分公式

14:20~15:00 林 晃平 (東京大学)

Spatial-segregation limit for interacting particle systems with two components

15:10~15:50 石黒 暁 (京都大学)

SLEが交差する集合の判定条件と臨界的な例